

「まなびの広場」は那須教育事務所ホームページに掲載されます。
http://www.pref.tochigi.lg.jp/m56/system/desaki/desaki/nasu-kyouiku01.html

毎月第3日曜日は「家庭の日」

平成31年度何陋塾受講生募集

平成20年度から続く論語素読講座の何陋(かろう)塾を、平成31(2019)年度も開催します。昨年に引き続き、一般・親子合同の初心者向け講座となります。

- 1 日時 2019年5月～2020年2月
原則毎月第3土曜日
午前9時30分～午前11時
- 2 会場 大田原市生涯学習センター研修室D
- 3 講師 塩野操氏
- 4 講座内容
論語素読(講師とともに論語を繰り返し音読し、その意味や漢字の成り立ちについて学習します。)
- 5 受講料 年間3,000円
- 6 受講対象・定員 市内在住や在勤の方 50名
- 7 申込方法・期間 電話にて受付
平成31年4月10(水)～4月30日(火)

★申込・問い合わせ先★

大田原市教育委員会 生涯学習課生涯学習係
Tel 0287-23-2100
Fax 0287-23-1905
皆様からの御連絡をお待ちしております。



稚魚の育成と放流事業

那須町では、川を愛する心を育むために、稚魚の育成と放流事業を実施しています。今年度は、夏の時期にウグイの稚魚、冬の時期にサケの稚魚をそれぞれ育てて放流しました。サケの稚魚は卵の状態では搬入するので、孵化する様子も観察することができます。

この事業は、希望のあった小学校を対象に、那珂川北部漁業協同組合の協力を得て実施しています。稚魚の育て方、雄雌の見分け方等、稚魚に関するクイズを搬入時に指導していただきます。

ウグイは約1か月、サケは約2か月飼育した後に学校から近い川に放流します。

子供たちにとって、郷土の川や、そこに棲む生き物に関心をもつきっかけとなる事業になっています。



ウグイの放流の様子→



←サケの放流の様子

【日本遺産】認定記念講演会

3月2日(土)、乃木温泉ホテルにおいて、那須塩原市、大田原市、矢板市及び那須町が共同で申請したストーリーが、日本遺産認定を受けたことを記念し、日本遺産認定記念講演会「明治貴族が描いた未来～那須野が原開拓浪漫譚～」を開催しました。

始めに、宮内庁書陵部編修課主任研究官の内藤一成氏により「那須野が原開拓とグローバル・ヒストリー」と題して、基調講演をしていただきました。

次に、パネルディスカッションでは、観光、歴史、サイクリングなど多方面から日本遺産の活用方法を検討し、これからの那須野が原の未来について意見を交換しました。

聴講に来ていただいた観客の皆様も、那須野が原の魅力・歴史を再確認でき、この地域の未来について共に思索している様子でした。



←パネルディスカッションの様子



ふれあい学習出前講座

那須教育事務所では、那須地区の各教育機関・企業等の要請に応じて「ふれあい出前講座」を実施しています。これは、出前講座をとおして地域・家庭の教育力の充実を図るとともに、ふれあい学習の推進をすすめるために行っているものです。講座の内容は、家庭教育に関すること、人権教育に関すること、地域づくり・地域連携に関することなど様々です。

今年度も、公民館や小中学校、保育園等から多くの依頼があり、それぞれの要望に応じた出前講座を行いました。講座に参加された皆様からは、「自分の人権感覚を振り返るよい機会になりました。」「安心して話すことができる雰囲気の中で、お互いの意見を尊重しながら話し合うことができました。」という感想をいただいています。

来年度も、皆様からの依頼をお待ちしております。



★申込・問い合わせ先★

那須教育事務所 ふれあい学習課
Tel 0287-23-2177
Fax 0287-23-2193
HPでも御案内しています。

